



限られた敷地を有効活用するために、ビルトインガレージ+総地下室で施工。都市に調和するモダンなカラーリングの外壁が映える



地下室を設けて庭を広くし、スタイリッシュな外観が空と調和する



旗竿敷地でも重厚感ある外観にすることで存在感を演出した



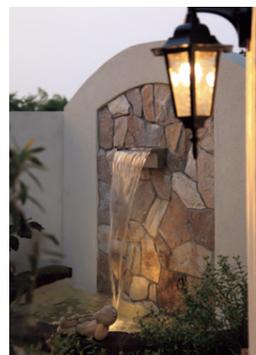
開放的な屋上リビングは憧れの空間。家族や友人を招いてバーベキューを愉しんだり、セカンドリビングとして寛ぎの場所となってくれる



明治期より外国との貿易港として栄えたことで有名な横浜市に本社を構えることから、〈フローレンスガーデン〉設立当初より、アメリカンやヨーロッパ建築に学ぶ輸入建築を得意とし、数多くの実績を誇る



四季折々、昼夜を問わず愉しめるようデザインされた空間には、壁泉の水音も豊かさをもたらしてくれる。全国ガーデンコンテスト金賞受賞作品



お問い合わせ
●0120-045-910(クドー)
●住所/横浜市青葉区新石川4-33-10
●営業時間/9:00~17:30
●定休日/火曜日、水曜日
●https://www.florence-garden.com
●施工エリア
・神奈川県・東京都(一部地域を除く)
※詳細につきましてはお問い合わせください



植物が空間を柔らかく仕切り、四季の移ろいも感じられるアプローチ。全国ガーデンコンテスト金賞受賞作品

フローレンスガーデン

工藤建設株式会社

モダンでスタイリッシュな住宅から輸入住宅まで
幅広く提案できる人材豊富なホームビルダー

東名高速・川崎インターと横浜青葉インターの間付近、高速道路のすぐ横に建つ「工藤建設株式会社」の赤と青のロゴがよく目立つ建物をご存知の方も多かったろう。

ご紹介するのは、その「工藤建設株式会社」の住宅事業部が手掛ける〈フローレンスガーデン〉。「ガーデン」という名前から「庭づくり」と思われるかもしれないが、家づくりと庭づくり(エクステリア)をワンストップで叶えるビルダーだ。

「工藤建設株式会社」は、1966年に横浜市で創業し、東急田園都市線の開通や港北ニュータウン、みなどみらい地区といった大規模開発に携わり、現在では公共事業から民間まで、新築・リノベーション共に幅広い案件に対応する総合建設業として、東証スタンダード市場に上場している企業である。

〈フローレンスガーデン〉が目指すのは、建てたあと、いつまでも「住みがい」が続く家。このことから、施主様の希望や要望を丁寧に伺い、施主様の持っている美意識までも紐解き、将来にわたり高く評価されるデザインを提案している。

施工においては、事業部開設当初から「2×6工法」を採用し、耐震等級3、断熱性と気密性に優れた高性能断熱材「グラスウール16K(140mm)」を使用していることで、断熱等級6の実現も可能とする。ZEH基準を上回る省エネ性能で、夏涼しく冬温かな住まいを提供し、2025年4月以降に義務化される省エネ基準もすでにクリアしている。

これまで手掛けた1800棟中、実に1300棟以上に地下室を供給し、その実績は全国トップクラス。限られた敷地であったり、高低差や急斜面地などの土地をお持ちの方もぜひ一度ご相談を。母体がゼネコンなので施工力にも自信がある。

また、全国ガーデンコンテストで金賞3回、銀賞2回の受賞実績を持つだけに、街並みと調和するワンランク上の寛ぎの庭も提案してくれる。

住んだ時間で美しさを増す経年美や、暮らしに安心をもたらす普遍的な心地よさといった「変わらない価値」を大切にしながら、「新しい価値」も追求する〈フローレンスガーデン〉で、理想の住まいを手に入れたい。